

呉市テニス協会競技規則

2019(H31)年度版

備考 朱記部分が修正箇所

【管掌：理事会】

改訂 2019年4月1日

1. 目的

呉市テニス協会（以下「協会」という。）の主催する大会を円滑に運営するためにこの競技規則を制定する。
本規則に定めのないものは、日本テニス協会トーナメント諸規則に準ずることを原則とする。

2. 改正

この競技規則の改正は、理事会の決議によって行なうものとする。
尚、本規則に付随する可変的な詳細内容については、別要項として定め、それらについては、各委員長が責任を持って見直し、必要によって年度毎に改訂する。

3. 協会が運営する大会

協会が主催する大会は、要項－1「呉市テニス協会主催大会」に定める。
運営委員長は、次年度の年度行事計画として前年度の大会結果を踏まえて「協会大会日程表」案を作成し、理事会に諮る。また、その後の呉市スポーツ会館における他団体とのコート使用計画調整は、運営委員長に委任する。

4. 大会参加資格

協会の主催する大会への参加資格は、原則として、協会に登録している者とする。
但し、オープンとした大会については、登録者以外でも要項－2「未登録者の大会参加料」で定める参加料にて参加できる。
また、要項－1「呉市テニス協会主催大会」に定める「その他の大会」の開催については、理事会に諮り、必ずしも上記の条件を適用しない場合もある。

5. 大会参加（エントリー）

- （1）大会に参加しようとする者は、その所属する加盟団体の代表者を通じて、大会申込締切日までに所定の申込書に必要事項を記載の上、協会事務局へ申し込まなければならない。
締切日以後における申し込みの取り消しは、特に理事長が認める場合以外は、認められないものとする。
- （2）年齢規定が明記されている大会種目については、当該年の12月31日時点での満年齢をもってこれを行う。
- （3）大会当日エントリー制度
欠場選手が発生した場合に、大会当日にエントリーを受付ける制度を設ける。
これは、特に、順延試合の場合に、多くの空きが出来ることもあり、大会の体を成さないことを避けるためである。従って、主旨を重んじて順延試合だけに適用できる制度とする。
希望選手は、大会開始時間までに本部に申し込むが、必ずしも空きが発生する訳ではないので承知の上で申込みされたい。

【備考】

- ①本制度を有効にするためにも、欠場選手は必ず前日迄に事務局に連絡する。
- ②本制度を悪用されないために、
過去、2年間で同クラス以上に入賞したものは当日エントリー対象外とする。
- ③ダブルスの順延試合に限り、ペアの変更を認める。（エントリー費用は不要）

6. 大会参加料

協会が運営する大会への参加料は、次のとおりとする。

大会種目		参加料	単位	備 考
一 般 大 会	シングルス	2,500	人	
	ダブルス	3,500	組	
ジュニア 大 会	シングルス	1,500	人	
	ダブルス	2,000	組	今年度もなし

【備考】

- ① ジュニアで登録した者が、大会種目の一般に出場する場合は、一般と同じ参加料とする。
- ② 団体戦については、別途、大会募集案内等で定める。

7. ドロー（組み合わせ）

- (1) ドローのシードは、各エントリー締切日から起算して、過去1年間のポイントで決定するものとする。
- (2) ポイントの付与方法は、要項－3「ポイント表」に示す。
尚、ポイント対象とする大会は、要項－1「呉市テニス協会主催大会」に規定するシングルス大会及びダブルス大会とする。
- (3) シード以外は、事務局がドロー作成ソフトにより作成するが、同一クラブから出場する選手が一回戦から当たる場合は、レフェリー委員長又は理事長の判断でリドローを行う場合がある。
- (4) 大会の試合方法は、要項－4「大会の試合方法」による。
- (5) 試合の消化数については、次の内容を考慮する。
 - ① 1日の一人あたり最大試合数は、シングルスの場合は4試合、ダブルスの場合は6試合を限度として試合を消化する。
但し、対戦を行う相手の双方が合意した場合は、それ以上行う場合がある。
 - ② 試合当日の全体エントリー数が少ない場合は、大会レフェリーの判断で希望者を募り、大会レフェリーの指示により希望者によるコンソレーション等を行う。

8. 大会レフェリー

- (1) 各大会毎にレフェリーをおく。
- (2) その他の詳細については、別途、レフェリー委員長が「レフェリーマニュアル」に定める。

9. 大会運営

- (1) 大会の運営は、理事又は運営委員長が指定する者をもって、これにあたる。
- (2) その他の詳細については、別途、運営委員長が「運営マニュアル」に定める。

10. 服装について

- (1) 大会に出場する者は、日本テニス協会ルールブックの服装規定に準じたテニスウェアを着用しなければならない。
- (2) 長ズボンでの出場は可とする。

11. 表彰について

各大会で、各クラス毎に入賞者を表彰する。

表彰内容は、総務委員長が収支状況を鑑み、大会参加料及びエントリー数に見合う妥当な賞品金額を検討し、要項－5「表彰内容」に定める。

12. 大会のクラスの設定

各大会で、原則として下記の表区分でクラスを設ける。

区分		クラス	定 義	備 考
男子	一般	A	上級者	エントリー不足の場合、併合して成立を図る
		B	中上級者	
		C	中級者	
		D	初心者	
	ベテラン		50歳以上 (5歳刻み又はクラス別)	申込時に併記された年齢からグループ群を編成 あるいは登録クラスからグループ群を編成 (Ⅰ部：ABクラス、Ⅱ部：CDクラス)
	ジュニア		15歳未満、12歳未満	エントリー状況により男女区分をしない
女子	一般	A	上級者	エントリー不足の場合、併合して成立を図る
		B	中上級者	
		C	中級者	
		D	初心者	
	ジュニア		15歳未満、12歳未満	エントリー状況により男女区分をしない

【備考】

- (1) 同一の大会では、クラスを変えてのダブルエントリーはできないものとする。
但し、ジュニアに該当する者は、一般クラスにもダブルエントリーできるが、その際には登録要でエントリー費用は一般と同じ扱いとなる。
- (2) ジュニアで12歳未満(小学生)の者でも、15歳未満(中学生)の試合にエントリーできる。
- (3) エントリー不足(2以下は不成立)で同一日程の場合は、クラスを併合して行う。
特に不成立となり易い女子やベテランのクラスについては、併合して成立を図るが、下位クラスの選手に配慮したドローや試合方式にて行う。
- (4) クラスを限定してエントリーを希望する場合には、その旨をエントリーシートに記載して申込む。(例：男子ベテラン → 不成立の場合は、キャンセル)
- (5) ベテランの申込みは必ず年齢も併記して申込むこと。
- (6) ベテランは50歳以上で受付け、エントリー状況から次のいずれかのパターンで区分する。

【5歳刻みで区分する場合の凡例】

男子ベテラン	Aさん(53歳)	}	50歳以上クラスとしてラウンドロビン
	Bさん(55歳)		
	Cさん(58歳)		
	Dさん(62歳)		
	Eさん(65歳)	}	65歳以上クラスとしてラウンドロビン
	Fさん(69歳)		
	Gさん(70歳)		
	Hさん(72歳)		

【登録クラスで区分する場合の凡例】

男子ベテラン	Aさん(53歳)	B	}	Ⅰ部としてラウンドロビン
	Bさん(55歳)	B		
	Dさん(62歳)	A		
	Eさん(65歳)	A→B		
	Cさん(58歳)	D	}	Ⅱ部としてラウンドロビン
	Fさん(69歳)	D		
	Gさん(70歳)	B→C		
	Hさん(72歳)	C		

ミックスダブルス I 部, II 部, III 部

ミックスダブルスの組み合わせは、次のとおりとする。

I 部		II 部		III 部	
男	女	男	女	男	女
A	A B C	A	D	C	C D
B	A	B	B C D	D	A B C D
		C	A B		

但し、男女ともクラスはシングルの登録を基準とする。

(第14項で定める65歳以上は登録クラスより1ランク降級扱いの適用可)

~~また、II 部、III 部の優勝者は、次年度以降、同じペアでは昇級扱いとする。~~

また、II 部、III 部の優勝者は、次年度は、同じペアで同じ部には参加出来ない。

(他のペアと組むか上位の部では参加できる。2年経過では参加できる。)

13. シングルの昇級について

当年度の一般大会で、優勝した場合には、次年度以降の大会においては、1 クラス上位へ昇級するものとする。

但し、次の条件も適用されるものとする。

- (1) エントリー数が男子：16 以下、女子：8 以下の試合での入賞は、昇級の対象外とする。
- (2) 登録クラスより上位のクラスに出場して昇級条件を満たす入賞実績があった場合は、上位と同様の昇級扱いとする。つまり、2 段階昇級もある。
- (3) 理事会で昇級あるいは対象外とすることが適当であると認めた場合

14. ダブルスの昇級について

ダブルスの昇級については、シングルの昇級手順にならう。

但し、次の条件も適用されるものとする。

- (1) 一般大会への出場に際しては、ペアの上位クラスの者に合わせなければならない。
- (2) シングルスで昇級した場合、その後のダブルスの試合も昇級後の上位クラスに出場しなければならない。
- (3) ダブルスで昇級した場合、その後のシングルの試合は、従前どおりのクラスで出場することができる。

15. クラスの降級について

諸種の事情や当該年度で試合に1 勝もできなかったような場合で、降級を希望する者は、年度毎の登録時に「登録クラス降級申請書」を用いて協会に降級を申請することができる。理事会では、その申請内容を十分審議した上で適格に判定し、降級を認定する。また、事務局は、降級者を年度単位にHP で公開する形で、周知を図る。

また、昇級後に年月が経過した高齢者の大会エントリーに配慮し、65 歳以上に達した場合には、登録クラスに対して1 ランク降級したクラスにエントリーできるものとする。

但し、下位クラスに出場して優勝した場合には、向う2 年間は適用できないものとする。

16. 補助金

会員が全国規模の大会に参加し、該当者から「全国大会等出場補助金交付申請書」により協会に申請があった場合には、補助金を出す。

【 対象とする大会と補助金額 】

大会名	金額／人	備考
国民体育大会	10,000	呉市体協申請により ¥5,000
都市対抗全国大会	10,000	呉市体協申請により ¥5,000
ねんりんピック	5,000	

【 備考 】

- (1) 悪用を防ぐために、呉市民と限定する。
- (2) 他テニス協会よりの請求（例：都市対抗戦で発生した旅費）は、一旦、呉市テニス協会が支払い、事後、当協会より本人に請求する。
- (3) その他、補助金を要するような特例（オリンピック等）については、理事会審議にて取り扱い方法を決定する。

17. その他

この要項に定めのない事項で、各委員長が必要と判断する事項については、理事会に諮らなくとも理事長の承認の下で、暫定的にその事項を実施することができる。

以上

規則改訂歴

区分	日付	主な改訂内容	備考
制定	平成 9 年 3 月 1 2 日		
施行	平成 1 0 年 4 月 1 日		
改正	平成 1 7 年 1 2 月 1 7 日		
改正	平成 2 2 年 4 月 1 日	・都市対抗予選内容を削除 ・クラス区分の変更 ・ポイントの表化 ・昇級規準の表化 ・降級申請書の作成 ・可変性のある次項目を別要項 主催大会、未登録参加、ポイント表、 試合方法、表彰内容 ・運用関係は、別マニュアル化 ・レフェリー関係は、別マニュアル化	
改正	平成 2 3 年 4 月 1 日	・ジュニア大会のポイント不適用 ・エントリー数によって試合方法を変更 ・試合方法にセミアドとノーアド適用 ・昇級で試合数の少ない場合を非対象	
改正	平成 2 4 年 4 月 1 日	・ジュニアの未登録扱い ・昇級の取扱い変更 (2 回以上ベスト 4 を除去) (優勝あるいは準優勝のみ) (エントリー数 1 6 以下の不適用)	
改正	平成 2 5 年 4 月 1 日	・エントリー不足の場合、クラス併合する ・昇級の取扱い変更 (優勝のみ) (エントリー数男子 1 6 以下、女子 8 以下の不適用)	
改正	平成 2 6 年 4 月 1 日	・クラスを併合する場合の考慮事項を追記 ・表彰金額の改訂 (バランスを考慮して部分的に増額)	
改正	平成 2 7 年 4 月 1 日	・試合当日エントリー制度を設ける。 ・女子 D クラスの新設 ・ベテランの定義変更	
改正	平成 2 8 年 4 月 1 日	・試合当日エントリー制度の限定 (順延試合に限りペア変更を許す) ・ 60 歳以上の 1 クラス下位エントリー ・冬季ダブルス大会の追加 ・ポイント表、表彰内容の変更	
改正	平成 2 9 年 4 月 1 日	・ミックスダブルス優勝の同一ペアは昇級 ・全国大会補助金交付 ・大会日程優先定義 ・試合方式説明追加 ・表彰内容の変更	
改正	平成 3 0 年 4 月 1 日	・女子ベテランクラスの廃止 ・ミックスダブルスのクラス分け表の変更 ・ 6 5 歳以上の 1 クラス下位エントリー	
改正	平成 3 1 年 4 月 1 日	・ベテランクラス区分 ・ミックスダブルス優勝者の参加資格 ・試合方式の定義変更	

要項－１「呉市テニス協会主催大会」

【管掌：運営委員会】

改訂 2017年4月1日

大 会	備 考
シングルス大会	
春季シングルス大会	
秋季シングルス大会	
全呉選手権シングルス大会	
冬季シングルス大会	東広島市特例対象
ダブルス大会	
春季ダブルス大会	
夏季ダブルス大会	
全呉選手権ダブルス大会	東広島市特例対象
冬季ダブルス大会	オープン
桜花杯ダブルス大会	オープン
その他の大会	
ミックスダブルス大会	オープン
親睦大会	オープン

【 大会日程 】

- ① 「コート使用計画（案）」は、毎年１月に他団体との調整が必要なので、前年末までの理事会で決定しておく。
- ② 大会を消化するためには、悪天候による中止も鑑みて、予備日も無駄なく確保する。
- ③ 試合残や予備日の使用優先順位は、予め「協会大会日程表」に記載しておく。
- ④ 「協会大会日程表」は総会で承認されてから正式なものとなる。
但し、他団体との調整会議後に最終決定した後は、選手のスケジュールリングのために早目にホームページで公開する。
- ⑤ 各大会の予備日は、その大会が優先され、先に中止となったクラスの試合が優先される。
その大会の予備日で消化出来なかった場合には、次大会の予備日が割当てられる。
- ⑥ 試合が三度目の順延となる場合（例：予備日も雨、次大会の予備日も雨）は、大会は不成立としてエントリー代は次のエントリー代と相殺する形で精算する。
これを実行するために、該当者については、次大会エントリー時の制約事項（例：会員限定）は無しとする。

備考：次大会は次年度の大会にも適用される。

要項－２「未登録者の大会参加料」

【管掌：総務委員会】

改訂 2016年4月1日

協会の主催する大会への参加資格は、原則として、協会に登録している者とするが、オープン大会およびジュニアについては、未登録者でも次表の参加料で参加できる。

区 分	登録者		未登録者		備 考
	一般	ジュニア	一般	ジュニア	
シングルス	2,500	1,500	3,500	1,500	
ダブルス	3,500		4,500		+500/未登録者

【備考】

- ①シングルス、ダブルス共に未登録者の参加料は+1,000円とする。
- ②ダブルスペアの片方が未登録者の場合は、+500円とする。
- ③現在、オープン大会は、冬季ダブルス、桜花杯ダブルス、親睦大会、ミックスダブルス大会があります。

【特例】

東広島市テニス協会との協定により、次の特例処置を設けている。

- (1) Aクラスの登録者は、全ての大会において、相互に登録料なしでエントリーすることが出来る。
- (2) その他のクラスについては、東広島市テニス協会の当該クラスの登録者は、次の2大会のみ、登録料なしで呉市の大会にエントリーすることが出来る。

No	大会名
1	全呉選手権ダブルス大会
2	冬季シングルス大会

要項－３「ポイント表」

【管掌：総務委員会】

改訂 2016年4月1日

ポイントの付与方法を次表に示す。

備考：入賞者のみにポイントを付ける

所定の大会	第３位	準優勝	優勝
５人（組）以下	０	２	４
６～８人（組）	０	４	６
９～３１人（組）	４	６	８
３２人（組）以上	６	８	１１

- ① 所定の大会とは、要項－１「呉市テニス協会主催大会」に定めるシングルス大会及びダブルス大会とする。
- ② 本ポイントは、大会成績実績で付与され、ドロー編成の基礎資料として使用される。

要項－４「大会の試合方法」

【管掌：レフェリー委員会】

改訂 2019年4月1日

エントリー数によって、試合方法を次のとおりとする。

本表どおりに実施できない実態になって来たので、本表は廃止する。

エントリー数	試合方法	試合数
2 以下	不成立 他クラスと併合する形で成立を図る	
3 ～ 5	① ラウンドロビン方式	1 セット（6 ゲーム） マッチ
*	② トーナメント方式	8 ゲームズプロセット
6	① 3 人（ペア） づつ 2 ブロックに分け、ブロック別にラウンドロビン方式で 1 位を決定後、優勝決定戦を行う	1 セット（6 ゲーム） マッチ、優勝戦は 8 ゲームズプロセット
*	② トーナメント方式	8 ゲームズプロセット
7 ～ 8	トーナメント方式	8 ゲームズプロセット
9 ～ 15	トーナメント方式、3 位決定戦あり	8 ゲームズプロセット
16 以上	トーナメント方式、3 位決定戦なしで 3 位は 2 人とする	8 ゲームズプロセット

- * エントリー締切り後、合計試合数を勘案し、①か②のどちらかの方式で行う。
（ ドロー作成においては、公平性、弾力性を意図して最適化を試みる ）
- * 不成立となることを解消するために、クラスを併合して実施する場合には、下位クラスを考慮し、出来るだけラウンドロビン方式を適用する。
但し、同一日程でない場合には、クラス併合を適用しないものとする。
- * 基本的に上記の方式に従うが、全体のエントリー数や確保コート数を鑑みて主催者側が工夫して要項とドロー表に定める。
- * レフェリーが試合当日の天候や欠場者等に対応して弾力的に変更する場合がある。

【備考】

次の条件に適合する場合には、先取、セミアドやノーアド方式で試合を行う。

- （１） 全体のエントリー数が多く、試合消化が困難と予想される場合
（ これらを適用する場合には、クラス別のドロー表に記す。）
- （２） コートコンディションが悪く、遅延開始となったり、使用コートが限定された場合
（ 試合当日のレフェリーが判断して弾力的に適用する。）

各大会の要項およびドローを決定する際には、以下の条項を指針とする。

1 大会日程

- （１） 年間日程計画は、過去大会の実績を踏まえ、改善点や問題意識を持って作成する。
- （２） 大会日程は、コート取りで他団体との競合もあり、希望どおりには成らないが、

計画した大会が円滑に消化できるように、過去の実績統計データを踏まえてクラス割り当ての適正化を行う。

2 試合方式

- (1) 各大会のエントリー情報を、締切翌日に公開し、確定した上でドロー作成を行う。
- (2) 当日開催分の全体エントリー数を鑑み、確保したコートを有効利用して、参加者が十分楽しめるよう意図して、各クラスの試合方式を決定する。
- (3) 試合方式には、トーナメントとラウンドロビンがあるが、基本的にエントリー数が多い場合には、トーナメント方式とし、少ない場合にはラウンドロビンとする。
トーナメント : 8 G プロセット
ラウンドロビン : 1 セットマッチ
(上位クラスは、アスリート要素としてトーナメント方式とし、
下位クラスは、エンジョイ要素としてラウンドロビン方式を意図する。)
- (4) 当協会主催大会の特徴として、各クラスが割り当て日程の1日で消化できる事があり、その特徴を維持するために更に次の変更も行う場合もある。
トーナメント : 8 G プロセット → 8 G 先取 (7-7 タイブレイク)
ラウンドロビン : 1 セットマッチ → 6 G 先取 (5-5 タイブレイク)
→ 4 G 先取 (3-3 タイブレイク)
- (5) 全体設計として、前半にトーナメントを行い、半減して行く後半にラウンドロビンやコンソレを割り当て、コートの有効利用を図る。
- (6) 試合進行を早めるためには、「セミ・アドバンテージ方式 (通称: セミアド)」や「ノー・アドバンテージ スコアリング方式 (通称: ノーアド)」を採用する。
(全体エントリー数が多い場合や夏、冬の時期等で適用する)
- (7) エントリー数が2以下の場合には不成立とし、他クラスと併合する形で成立を図る。
- (8) 各大会のコート使用計画を立て、選手の移動を少なくなるように配慮する。
- (9) 欠場者が出た場合には、基本的に、ドロー変更は行わないで実施する。
ラウンドロビン3チームで1チーム欠場となった場合には、3セットとし
セットカウントが1-1となったら3セット目はスパータイブレイク方式とする。
- (10) ラウンドロビンで欠場者が多くブロック間で極端な不公平が生じた場合には、レフェリーがリドローを行って実施する。
- (11) 天候が悪く遅延開始となったり、コートコンディションが悪く使用コートが限定された場合には、上記の制約に拘束されないでレフェリー判断で大会進行を図る。
- (12) 止むを得ずに、日没等で順延試合となる場合には、レフェリーは予備日も含めた日程を踏まえて、適切な指示を行う。

要項－５「表彰内容」

【管掌：総務委員会】

改訂 2018年4月1日

種 目		エントリー数	表彰者数	賞 品 金 額			備 考
				1位	2位	3位	
一 般	シング ルス	4 8 ～	4 名	10, 000	7, 000	5, 000	・ エントリー料 ¥2, 500-
		3 2 ～ 4 7	4 名	8, 000	6, 000	4, 000	
		2 4 ～ 3 1	4 名	7, 000	5, 000	3, 000	
		1 6 ～ 2 3	4 名	6, 000	4, 000	3, 000	
		9 ～15	3 名	5, 000	3, 000	2, 000	・ 3 位決定戦敗者には粗品
		6 ～ 8	2 名	4, 000	2, 000	—	・ 2 位には＋粗品
		3 ～ 5	1 名	3, 000	—	—	・ 1 位には＋粗品
	ダブ ルス	4 8 ～	4 組(8 名)	11, 000	8, 000	6, 000	・ エントリー料 ¥3, 500- ・ 左記はペアでの金額
		3 2 ～ 4 7	4 組(8 名)	9, 000	7, 000	5, 000	
		2 4 ～ 3 1	4 組(8 名)	8, 000	6, 000	4, 000	
		1 6 ～ 2 3	4 組(8 名)	7, 000	5, 000	4, 000	
		9 ～15	3 組(6 名)	6, 000	4, 000	3, 000	・ 3 位, 3 位決定敗者には+粗品
		6 ～ 8	2 組(4 名)	5, 000	3, 000	—	・ 2 位には＋粗品
		3 ～ 5	1 組(2 名)	4, 000	—	—	・ 1 位には＋粗品
ジ ュ ニ ア	シング ルス	4 8 ～	4 名	5, 000	3, 000	2, 000	・ エントリー料 ¥1, 500-
		3 2 ～ 4 7	4 名	4, 000	3, 000	2, 000	
		2 4 ～ 3 1	4 名	3, 000	2, 000	1, 000	・ 3 位には＋粗品
		1 6 ～ 2 3	4 名	3, 000	2, 000	1, 000	・ 3 位には＋粗品
		9 ～15	3 名	3, 000	2, 000	1, 000	・ 3 位, 3 位決定敗者には+粗品
		6 ～ 8	2 名	2, 000	1, 000	—	・ 2 位には＋粗品
		3 ～ 5	1 名	2, 000	—	—	・ 1 位には＋粗品

【備考】

- ① 入賞者には賞状を授与する。
- ② 上記の表で1位の賞品額は、従来、優勝者には、記念品としてトロフィー又は、盾を授与していたが、無しとした代わりに商品券として+¥1,000している。
- ③ 「その他の大会」についての表彰内容は別途、エントリー状況を鑑みて定める。
- ④ 賞品額がエントリー代に満たないような場合には、副賞として粗品を付ける。

宛先：呉市テニス協会

登録クラス降級申請書
年度

申請日付： 年 月 日

所属団体名					
代 表 者	氏 名				
	連 絡 先	住 所	〒		
		電話番号		携帯番号	
		FAX			
		PCメールアドレス			
		携帯メールアドレス			

対 象 選 手	氏 名					
	生年月日(西暦年)		年 月 日	年齢	歳	
	連 絡 先	電話番号			携帯番号	
	現在登録クラス		シングルス		ダブルス	
	申請降格クラス		シングルス		ダブルス	
	入賞歴	年 月	大会名	クラス	入賞	
	(最近2年間)					
	(上記以前)					

降級申請理由	

判 定	

【備考】

- (1)本申請は、年度単位に受付け、理事会にて審議を得て、事務局より回答します。
(事務局は、降級者を年度単位にHPで公開する形で、周知を図る。)
- (2)降級理由には、色々な事情があり、認可基準化は困難なので、良識的な理由での申請をお願いします。
凡例としては、①交通事故障害で1年間テニスができず、現在、リハビリ中、②高齢(60歳以上)化して、最近の出場試合実績では、初戦で連敗している等です。
単にテニスエルボーとか大会出場しないで、この2年間入賞歴なし等の理由での申請は受付けません。

宛先： 呉市テニス協会

全国大会等補助金交付申請書

申請日付： 年 月 日

全国大会等出場補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

登録団体名： 申請者 氏名： 住所： 連絡先： 電話番号 メールアドレス

出場者 氏名： 住所： 連絡先： 電話番号 メールアドレス

大会名称

開催日時

開催場所

補助金交付申請額 金

- 添付書類
- 1 大会要項
 - 2 予選大会等の結果
 - 3 全国大会等の結果